

## ■編集後記

2024年1月に発生した能登半島地震でお亡くなりになられた方にお悔やみ申し上げます。また、被災者の方々に心よりお見舞い申し上げます。

本年度の体育学論叢は、皆様のお陰をもちまして、第31号を発行することができました。原著が2編、調査報告が1編、資料が1編、実践報告が1編の計5編で構成できました。

三好校舎からキャンパスを名古屋笹島へ移転して、すでに10年が経過しました。三好時代から使用してきたフィットネスルームのマシン群も老朽化して疲労困憊で新しいものに徐々にニューマシンに切り替えて学生の使用に耐えられる状況に整備されつつあります。名古屋校舎の体育実技では、屋外施設は蟹江グラウンドがありますが遠くて通常授業では利用できないため室内のみの実技を工夫して展開してきました。

最近、日本のスポーツ界は、2021年に開催された東京オリンピック・パラリンピックでの様々なスポーツ競技での日本選手の活躍や2023年のWBCでの侍JAPANの優勝、2024年開催のパリオリンピック・パラリンピック予選での日本チームの快挙に大いに沸いております。これらのオリンピックでは新種目の競技が実施されており、授業での教育のスポーツ種目として学生の興味やニーズに合って、卒業後の生涯において実施可能な様々なスポーツ種目を検討して取り上げる工夫をも考えていくべきと思っております。

本年度も皆様方のご協力により本論叢が発行できたことに心より感謝申し上げます。また、来年度も教育と研究へのご尽力とご協力をよろしくお願い申し上げます。

2024年3月1日

名古屋体育研究室室長

松岡 弘記（編集責任者）

### 愛知大学体育学論叢 第31号

2024年3月25日 印刷

2024年3月31日 発行

発行責任者 松 岡 弘 記

発行所 愛知大学体育研究室  
〒441-8522 豊橋市町畑町1の1  
TEL.(0532)47-4180 内線1405

印刷所 株式会社 I T P